

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年9月29日(2005.9.29)

【公開番号】特開2000-313255(P2000-313255A)

【公開日】平成12年11月14日(2000.11.14)

【出願番号】特願平11-125485

【国際特許分類第7版】

B 6 0 M 1/30

B 6 0 M 1/12

B 6 0 M 1/20

B 6 0 M 1/24

【F I】

B 6 0 M 1/30 3 0 1

B 6 0 M 1/12 D

B 6 0 M 1/20 Z

B 6 0 M 1/24 W

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月10日(2005.5.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

剛性のある上片と、

上片に一体化された一対の脚片と、

各脚片の端部に形成されたイア部と、

イア部の間に挟持されるトロリ線と、

脚片の締付機構とを具え、

前記各脚片は、常時はイア部側が開くように構成されてなることを特徴とする剛体電車線。

【請求項2】

常時における各イア部の間隔は、トロリ線の取付面の幅よりも広いことを特徴とする請求項1記載の剛体電車線。

【請求項3】

剛性のある上片と、

上片に一体化された一対の脚片と、

各脚片の端部にトロリ線を挟持するイア部とを具え、

前記脚片のイア部側が閉じているときは、前記イア部にトロリ線を挟持可能であり、

該脚片のイア部側が開いているときは、該イア部からトロリ線を取り外し可能であるように構成されてなることを特徴とする剛体電車線用架台。